

## 連棟パースの作成方法

文書管理番号：1035-01

### Q. 質問

連棟パース（複数棟の建物が並ぶパース）を作成するには？

### A. 回答

A's では、ひとつのプラン（平面）に複数の建物を同時に作図・入力して連棟パースを作成することはできません。

それぞれの建物を別々のプランで入力し、外構図で他の物件の「3次元データ（3DDデータ）」として読み込んで配置することで、連棟パースを作成することができます。

「3次元データ（3DDデータ）」とは、それぞれの建物の3次元モデルの形状データで、3Dパースであらかじめ保存しておくことで、他の物件に読み込むことができるようになります。

ここでは、3つの建物（A棟、B棟、C棟）を並べた、下のような連棟パースを作成する例について説明します。



## 操作のながれ

1. A棟、B棟、C棟のプランをそれぞれ入力・作成する
2. B棟とC棟について、3D建物データを保存する
3. A棟の外構図で、B棟とC棟の「3次元データ(3DDデータ)」を読み込み配置する
4. 3Dパースで、外観パースを作成する(連棟パース)

## 操作手順

### ● 3次元データ(3DDデータ)保存の手順

- ①  (プラン図)・ (屋根伏図)などを入力し、 (3Dパース)の外観を作成
- ② 3Dパースで、 (データ保存)をクリック
  - \* データの保存の画面が表示されます。
  - \* 「ファイル」⇒「データ保存」⇒「3次元データ」を選択してもかまいません。
- ③ 「3次元データ(\*.3DD)」形式で保存



- \* 保存先は初期値のままかまいません。
  - \* ファイル名は任意に変更してかまいません。
- ④ プラン(物件データ)を保存して終了
    - \* B棟、C棟それぞれのプランで、「3次元データ(3DDデータ)」を保存します。

● 3次元データ（3DDデータ）読込の手順

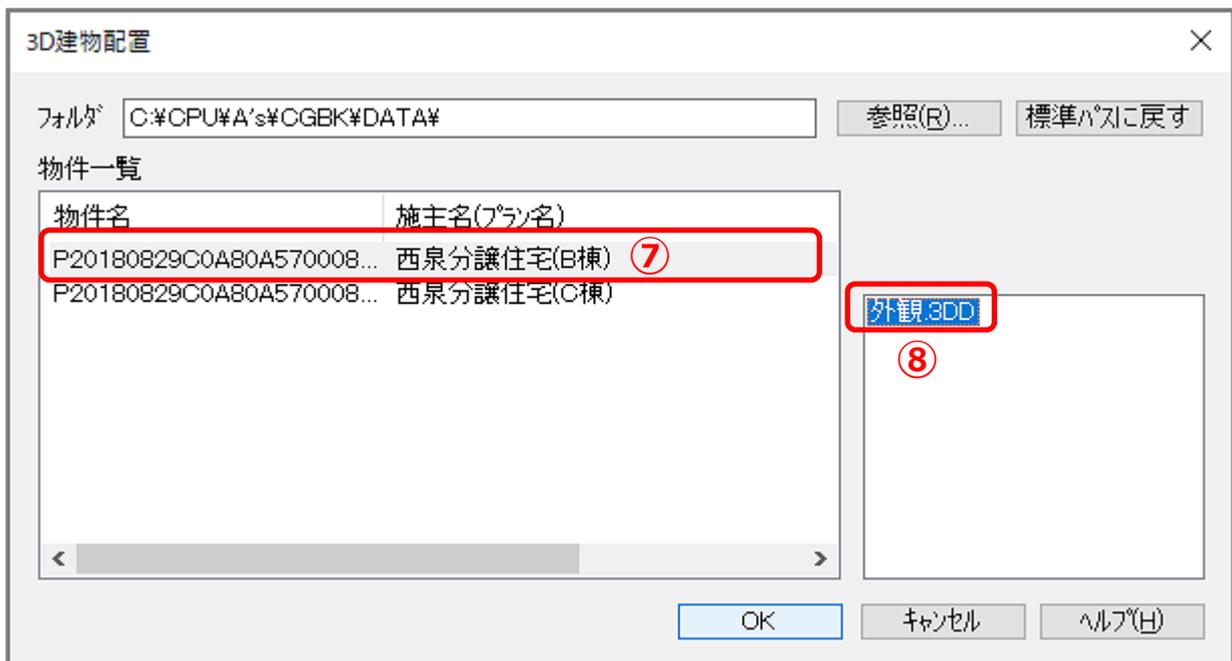
⑤ 「3次元データ（3DDデータ）」を読み込むプランを開き、（外構図）を開く

\* ここでは、A棟のプランを開きます。

⑥ （建物配置）の（3D建物配置）をクリック

\* 3D建物配置の画面が表示されます。

⑦ 物件一覧から読み込むプランを選択



\* 物件一覧に物件名が表示されない場合は、「標準パスに戻す」を選択し、読込先フォルダを初期値に戻してください。

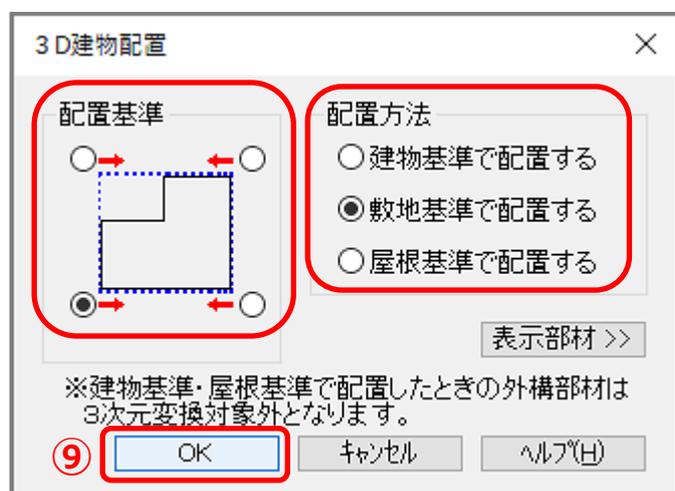
\* 「3次元データ（3DDデータ）」が保存されていないプランは、表示されません。

⑧ 選択したプランに含まれる3DDデータファイルを選択し、「OK」をクリック

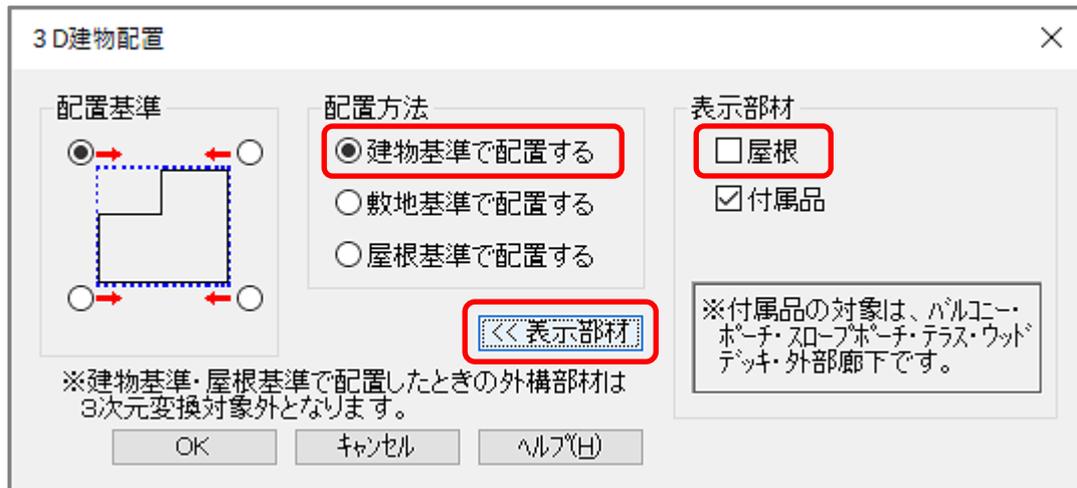
\* 3D建物配置の設定画面が表示されます。

⑨ 配置基準と配置方法を指定し、「OK」をクリック

\* 配置方法で「敷地基準」を選択した場合は、3次元データに含まれる敷地、外構のデータを一緒に読み込みます。



- \* 建物形状のみを読み込みたい場合は、「建物基準」か「屋根基準」を選択してください。



- \* 「建物基準」で読み込む場合、表示部材から「屋根」のチェックを外しておくと、配置しやすくなります。

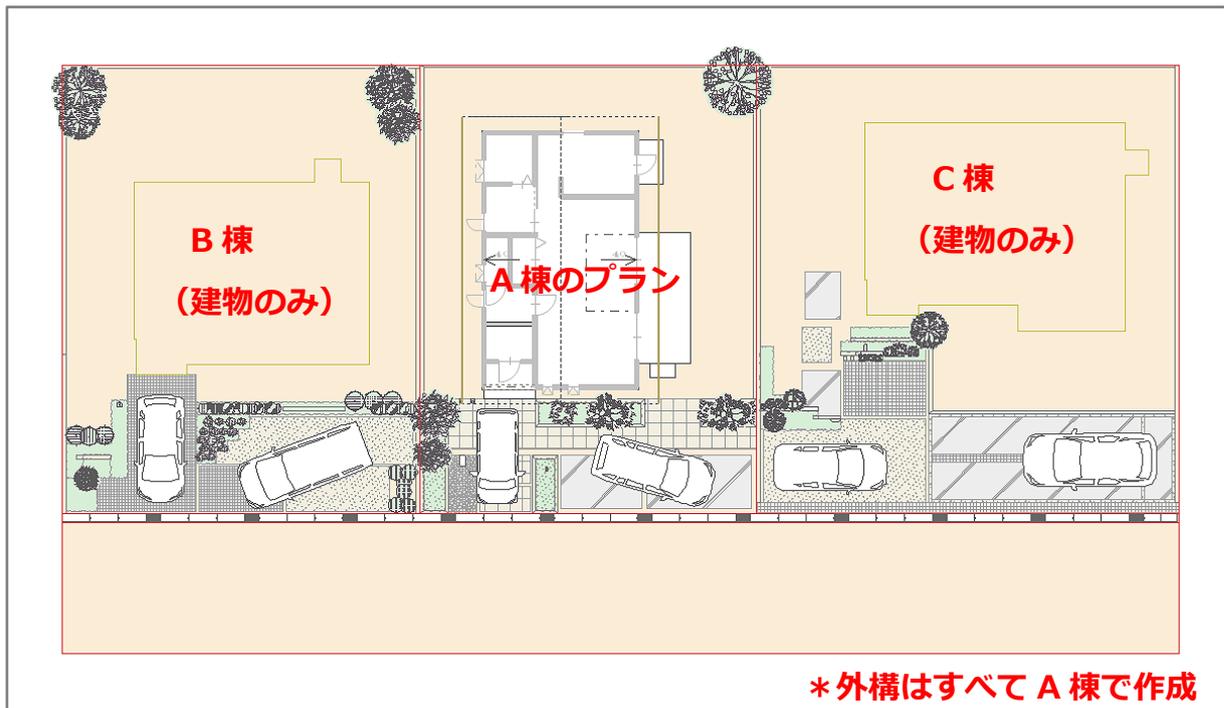
⑩ 外構図の任意の位置に配置

- \* A 棟の外構図に、B 棟と C 棟の「3 次元データ (3DD データ)」を読み込み、3 棟を並べます。
- \* (2 点配置)にすると、向きを決めて配置できます。
- \* 3D 建物配置で配置した「3 次元データ (3DD データ)」は、外構図上では外郭線のみが表示となります。

<敷地基準で配置した例>



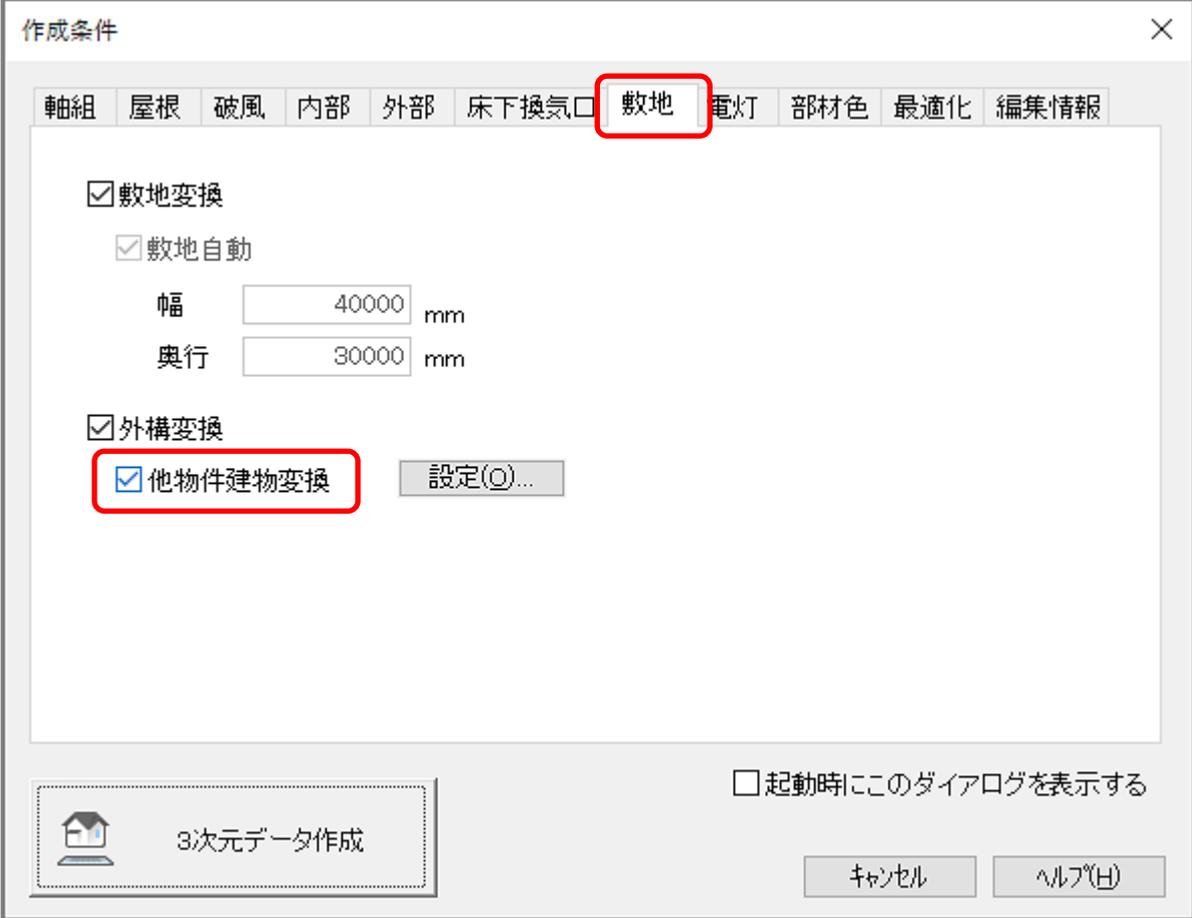
<建物基準で配置した例>



⑪  (3D パース)で確認



- \* 外構図で 3D 建物配置から「3次元データ (3DD データ)」を配置した場合は、3D パースの  (作成条件)の「敷地」タブにある「他物件建物変換」にチェックを入れて、パースを作成してください。



作成条件

軸組 屋根 破風 内部 外部 床下換気口 **敷地** 電灯 部材色 最適化 編集情報

敷地変換

敷地自動

幅  mm

奥行  mm

外構変換

他物件建物変換

起動時にこのダイアログを表示する

 3次元データ作成

**【注意】**

3D 建物データを利用するこの方法はパース作成にのみ利用できます。  
配置図画像出力や図面出力には、3D 建物データは反映しません。